

# 知床世界自然遺産地域年次報告書の構成変更について

## 1. 背景

平成 22 年度より年次報告書の構成変更について検討しており、平成 23 年度版で構成変更の完了を予定している。

平成 23 年度第 1 回科学委員会（平成 23 年 7 月 24 日）において、構成変更後の項目及び委員の執筆分担案について提示したところ。

なお、想定している読者は知床関係者を含む一般の方々。

## 2. 変更後の構成

**赤枠** 及び**赤下線部**：平成 23 年度版より新たに加わる箇所

### I. 知床世界自然遺産地域の管理の理念と目標

1. 管理の目的と手段
2. 管理の対象分野と管理方針
3. 管理方針に基づく管理目標
4. 遺産地域の管理区域

遺産地域管理計画より抜粋

### II. 知床世界自然遺産地域の課題

1. 自然科学的な課題
2. 利用に関する課題
3. 管理側の課題
4. 地元における課題

現在の課題を 10 程度記載

### III. 知床世界自然遺産地域の生態系と生物多様性の現況と評価

<執筆分担案>

- |           |                           |
|-----------|---------------------------|
| 1. 陸上生態系  | 梶委員、松田委員、石川委員             |
| (1) ヒグマ   | 松田委員（ヒグマ保護管理方針検討会議の委員を含む） |
| (2) 希少猛禽類 | 中川委員                      |
| (3) 高山植物  | 工藤委員                      |
| 2. 河川生態系  | 中村委員（河川工作物 AP の委員を含む）     |
| 3. 海洋生態系  | 桜井委員、鳥澤委員、大島委員            |

※現在の状況及びその評価について記載する。

※長期モニタリングについて、本文にデータの簡易な解説（報告書の抜粋）を記載、データの詳細は付録にまとめる。

#### IV. 知床世界自然遺産地域の利用状況と評価

※担当：適正利用・エコツーリズム WG、海域 WG の委員

※内容：レクリエーション利用や第 1 次産業の利用実態、その他の開発行為に関する現況と評価

※データの詳細については付録にまとめる。

#### V. 知床世界自然遺産地域管理計画の実行状況

1. 管理計画目標の実行状況

2. 管理主体

組織図

行政の人員

事務所一覧

3. ハード事業及びソフト事業の実施状況

#### VI. 管理実施の総合的評価

※担当：科学委員会委員

#### VII. 付録

※収集したデータの詳細をまとめる。

### 3. 平成 23 年度版作成のスケジュールについて

平成 24 年 4 月以降 データ収集

委員への原稿執筆依頼

7 月頃

平成 24 年度第 1 回科学委員会に「平成 23 年度版報告書（案）」を提示